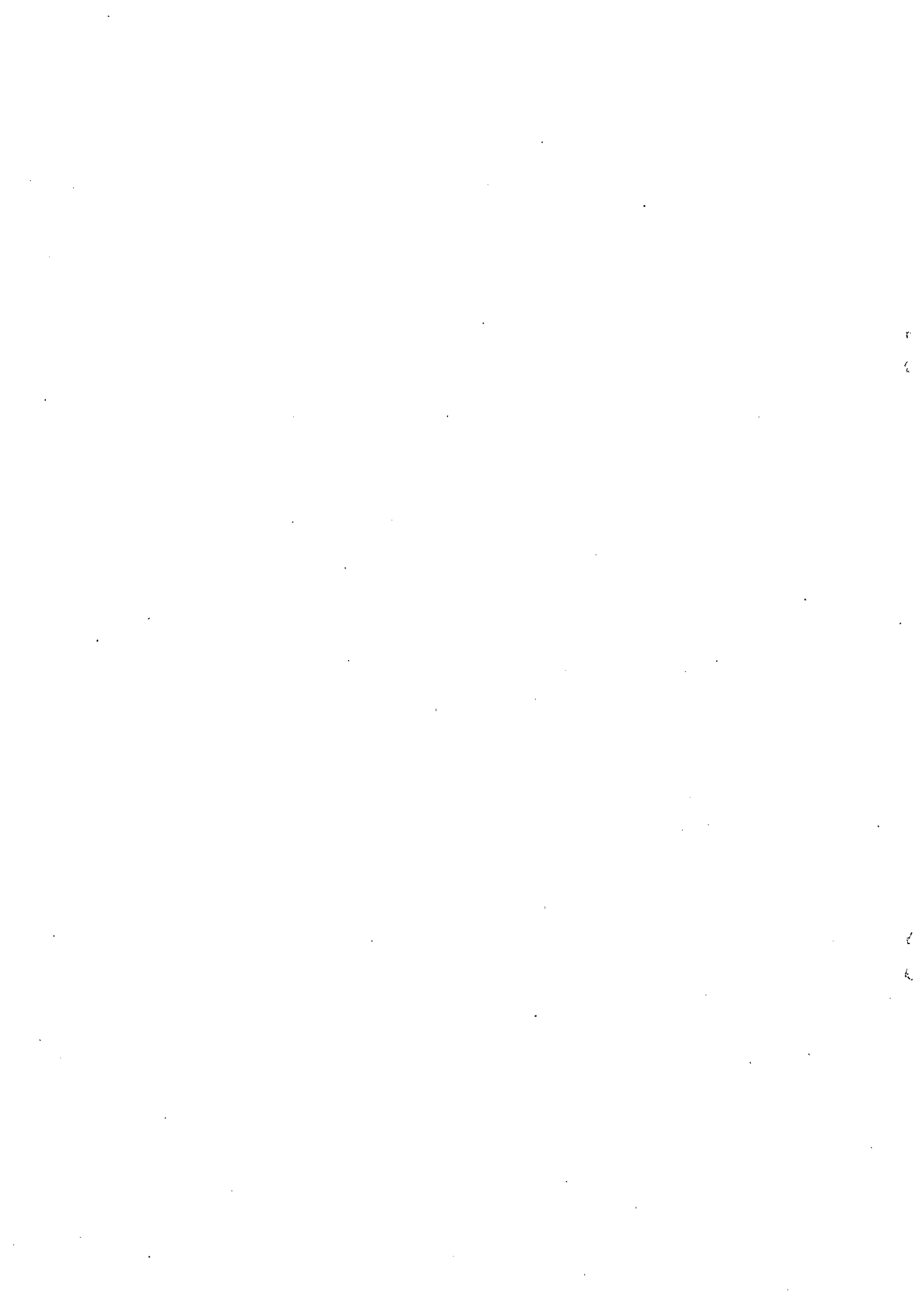


平成29年度鳥取県営病院事業

決算概要説明資料

病 院 局



平成29年度鳥取県営病院事業決算概要

病 院 局

1 概 要

○病院事業全体では、経営状況を判断する経常損益は8年連続で黒字を計上したが、純損益(経常損益+特別損益)は、74百万円の損失を計上した。
 (特別損失の主なものは、平成26年度の会計基準見直しによる「退職給付引当金(※)」である。)
 ○病院別の経常損益は、中央病院では16年連続の黒字(531百万円)を計上したが、厚生病院は8年ぶりに損失(48百万円)を計上した。
 ○なお、各年度の損失(赤字)額の累積である累積欠損金は、病院事業全体で59億円から60億円に微増したが、現金預金の残高は114億円であり、資金不足は生じていない。

2 収益的収入及び支出

(単位：百万円(税抜))

区 分	平成28年度 (A)	平成29年度 (B)	差 引 (B)-(A)	主 な 増 減 理 由 等
病院事業収益	21,405	21,512	107	○入院収益及び外来収益の増
中央病院	14,113	14,202	89	
厚生病院	7,292	7,310	18	
医業収益	18,574	18,659	85	
医業外収益	2,728	2,713	△15	
特別利益	103	140	37	
病院事業費用	20,982	21,586	604	○給与費の増(456百万円) ○材料費の増(138百万円)
中央病院	13,363	13,932	569	
厚生病院	7,619	7,654	35	
医業費用	19,331	19,987	656	
医業外費用	917	902	△15	
特別損失	734	697	△37	○退職給付引当金674百万円(中央：353百万円、厚生：321百万円)
経常損益	1,054	483	△571	(医業収益+医業外収益) - (医業費用+医業外費用)
中央病院	1,036	531	△505	
厚生病院	18	△48	△66	
純損益 (収入-支出)	423	△74	△497	経常損益+特別利益-特別損失
中央病院	750	270	△480	
厚生病院	△327	△344	△17	
累積欠損金 (当年度未処理欠損金)	△5,922	△5,996	△74	
中央病院	△1,270	△1,000	270	
厚生病院	△4,652	△4,996	△344	
議決による 資本剰余金処分類	0	0	0	
中央病院	0	0	0	
厚生病院	0	0	0	
資本剰余金処分後 累積欠損金	△5,922	△5,996	△74	
中央病院	△1,270	△1,000	270	
厚生病院	△4,652	△4,996	△344	

※退職給付引当金：年度末に全職員が自己都合により退職すると仮定した場合に必要な退職金を総務省の取扱例に従い特別損失として5年分割(H26~30)で計上するもの

3 資本的収入及び支出

(単位：百万円 (税込))

区 分	平成28年度 (A)	平成29年度 (B)	差 引 (B)-(A)	備 考
資 本 的 収 入	3,461	10,000	6,539	
企 業 債	2,203	8,302	6,099	建設改良費に充当
負 担 金	737	861	124	企業債償還金に充当
補 助 金	494	799	305	
固 定 資 産 売 却 代 金	27	38	11	
資 本 的 支 出	4,481	11,458	6,977	
建 設 改 良 費	3,074	9,817	6,743	
企 業 債 償 還 金	1,407	1,641	234	
収 入 一 支 出	△ 1,020	△ 1,458	△ 438	
中 央 病 院	△ 666	△ 1,101	△ 435	
厚 生 病 院	△ 354	△ 357	△ 3	

■主な整備事業

【中央病院】

○建替整備事業

- 新病院建設工事（建築） 平成28年8月～平成30年9月（部分払5,073百万円）
- 新病院建設工事（電気設備） 平成28年9月～平成30年9月（部分払ほか2,535百万円）
- 新病院建設工事（空調設備） 平成28年9月～平成30年9月（部分払ほか522百万円）
- 新病院建設工事（衛生設備） 平成28年9月～平成30年9月（部分払ほか1,226百万円）
- 新病院建設工事監理等業務委託 平成28年8月～平成31年3月（精算払74百万円）
- 外来棟改修工事等に係る実施設計 平成29年4月～平成30年3月（精算払46百万円）

※金額は、平成29年度予算による支払額

○医療機器等整備事業64百万円

（白内障・硝子体手術装置19百万円、泌尿器科用超音波診断装置10百万円ほか）

【厚生病院】

○病棟受変電設備（保護継電器）更新工事22百万円

○医療機器等整備事業156百万円

（マルチスライス式コンピュータ断層撮影装置（320列CT）31百万円、自動ジェット式超音波洗浄装置18百万円ほか）